

そば粉料理レシピコンテスト 料理の出来具合競う

市が生産を振興しているそばの粉を活用した料理レシピコンテストを開きました。そばは、市内全域で作付けされている作物であり、参加者が各自宅でそば粉1kgを使って料理の出来具合を競いました。

料理の腕に覚えのある方々から、たくさんのそば粉料理レシピが提出され、麺以外の活用方法が多くあることが分かりました。今後は、皆さんからのアイデアを大切に、実際の調理などを通してそば・そば粉のさらなる普及を目指します。

問産業部農林課 ☎81-2511



任命式 鳥獣被害から農作物を守るために実施隊へ任命書を交付

田村市鳥獣被害対策実施隊の任命式は4月4日、田村市役所で行われました。市内各地区隊長が代表で出席し、市長が任命書を交付しました。今年度の市内の実施隊員は、滝根地区隊5人、大越地区隊4人、都路地区隊16人、常葉地区隊13人、船引地区隊35人、合計73人で活動を行います。地区隊長を代表して、滝根地区隊の長谷川隆志隊長が「隊員としての自覚と責任を持って、農家の方々が安心して農業ができるよう、捕獲活動に取り組む」と抱負を述べました。



瀬川小学校 閉校イベントを開催しました

3月25日、閉校イベント「『夢も豊かに』～瀬川フェスティバル～これがホントのFinal!～」が開かれました。会場では、手打ちそばや、そば粉ワッフル、コーヒーなど、市内で活躍する方々のブースやワークショップなどを実施しました。このほかクイズラリーや思い出の写真のコーナー、ヨガやモルック、ディスクゴルフ体験と盛りだくさんの内容でした。480人以上が来場し、さまざまな催しや子どもたちの発表、そして懐かしい友人との再会や思い出話など、瀬川小学校の最後のひとときを楽しむ様子がたくさん見られました。



SB 佐久間拓斗選手 プロ2年目、故郷での初試合

4月14日、ヨーク開成山スタジアムで行われたプロ野球独立リーグ・ルートインBCリーグの福島レッドホープス対福岡ソフトバンクホークス戦に、田村市出身でソフトバンクの佐久間拓斗選手が出場し、多くの方がエールを送りました。チームは見事勝利しましたが、佐久間選手は3打数無安打と悔しい結果に。試合後のインタビューでは「故郷での試合に出場できてうれしかった。絶対に打つと挑んだがうまくいかなかった。もっと頑張っていて、いいプレーを見せられるよう頑張りたい。はい上がるので応援してほしい」と成長を誓いました。



婚活事業 「MEET@たむら」開催

3月12日、地域交流スペース ship で、さまざまな出会いを創出する交流イベント「MEET@たむら」を開き、8人が参加しました。

結婚世話やき人への相談後は、男女で会話を楽しみ、終始にぎわいました。最後に電話番号を交換する男女がいるなど、新しい出会いが生まれました。

市は、これからも婚活支援を行います。お気軽にお問い合わせください。

問総務部 企画調整課 ☎61-7615



NTT 東日本と災害協力協定 通信の早期復旧を図る

3月13日、市と東日本電子電話株式会社福島支店は、災害時における通信の早期復旧を図ることを目的に、市役所で災害協定を締結しました。協定では、災害時における連絡体制の構築、情報共有、指定避難所等への通信手段の確保などについて連携することを確認しました。



FTV と防災情報発信協定 災害発生時の被害情報を発信

3月24日、市と福島テレビ株式会社は、災害前兆段階での防災情報と発災後の生活支援情報などの発信を迅速かつ正確に行うこと目的に、市役所で災害協定を締結しました。協定では、災害発生時における被害情報などの共有や発信、平時における防災に関する取り組みなどについて、連携することを確認しました。



クリーンアップ作戦 美しい桜を後世に

4月8日、第15回「さくらの里クリーンアップ作戦」が市図書館近くの大滝根川沿いで開かれました。大滝根川沿いの桜を気持ちよく見ていただくため、72名が参加しました。

美しく咲き誇る桜に囲まれながら参加者は、空き缶やプラスチックごみなどを拾い集めました。集めたゴミは軽トラック2台分、110kgにもなりました。「ゴミのポイ捨て・不法投棄は絶対にやらない！」みんなで水辺の環境を守りましょう。

